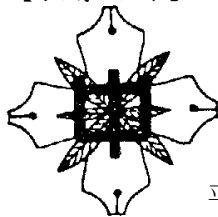


【教育目標】 将来をみつめ「学び考える力」「自他を大切にする心」「たくましく生きる力」を育てよう



十中だより

平成27年9月24日発行 第5号

発行者:中野区立第十中学校

節目の夏を拾う

9月1日、45日間という最近では最も長い夏休みを終えて授業再開。十中にいつもの活気が戻ってきた。

先週、期末考査を終え解放感たっぷりの状態で職員室の廊下を歩いていた女子生徒が、

明日がある 明日がある 明日があ～る～さあ♪

と元気よく歌っていた。この「明日があるさ」という楽曲は、これまで多くのアーティストたちにカバーされ歌われてきたが、元々は日航ジャンボ機墜落事故の犠牲者となった坂本九さんの歌である。

1985年8月12日、坂本さんはNHKで『秋一番 坂本九』という番組の収録を行い、その最後に「明日があるさ」を歌った。収録を終えた坂本さんは大阪に向かうため日航123便に搭乗し、単独航空機では最多の犠牲者を出した空前の墜落事故に遭遇する。事故は坂本さんの明日を奪った。

今年8月12日、墜落現場のある群馬県上野村では、これまでで最も多い遺族が墜落現場である御巢鷹の尾根に慰霊登山をし、追悼式典で祈りを捧げていた。事故からちょうど30年が経過した。

520人の犠牲者の中には甲子園に出場した息子の応援に行こうとした元プロ野球選手や観戦に行こうとした子供たちもいた。

雲は沸き 光あふれて 天高く 純白の球 今日ぞ飛ぶ♪

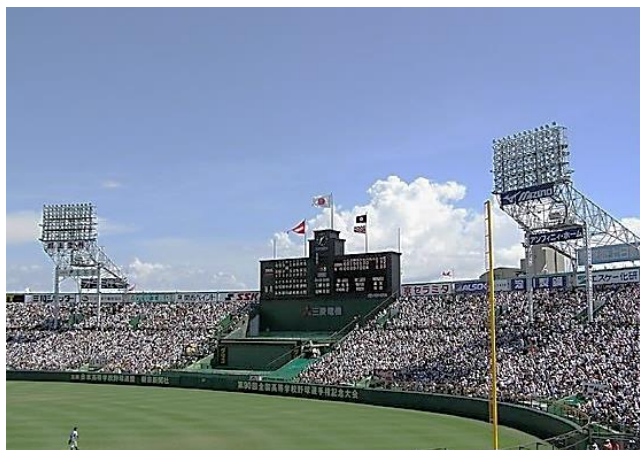
この大会歌が流れる頃は、それまでたっぷりあったはずの夏休みが残り少なくなっていくことを実感する頃であり、胸に心細い思いが宿る時期である。

今年は全国高校野球選手権大会開催100年目。第1回目は豊中球場を会場に、地方予選を勝ち抜いた10の代表校が参加し、京都府立京都第二中学校、後の京都府立鳥羽高等学校が優勝旗を手にする。今年、その鳥羽高校が甲子園出場を果たし、同校の梅谷主将が選手宣誓を務めた。梅谷主将は3ヶ月前に父親をガンで亡くしていた。

生前、父親は主将として悩んでいた息子に、「お前が主将やったら甲子園に行ける、選手宣誓もやるんや」と励ます。

「宣誓。1915年8月、第1回全国中等学校優勝野球大会が始まりました。この100年、日本は激動と困難を乗り越えて今日の平和を成し遂げました。このような節目の年に、聖地甲子園で野球ができることを誇りに思い、そして支えていただいたすべての方々に感謝し、全力でプレーをします。次の100年を担うものとして、8月6日の意味を深く胸に刻み甲子園で躍動することを誓います。」

梅谷主将は父親との約束を胸に選手宣誓に臨んだ。



甲子園大会の期間中である8月15日は終戦の日。12時、試合は中断され、選手だけでなく球場全体が戦争犠牲者に黙祷をささげる。

高木護という放浪の詩人は、毎年、終戦の日が近づくと坊主頭になり、15日には食を断った。戦争犠牲者たちの冥福を祈るためだ。そのことを高木はこう述べている。

「悪夢として、思い出したくないという人もいるかもしれないが、敗戦の日の1日だけでもいいから、当時を偲び、死者たちの霊を弔ってほしい。1分間、黙祷をささげるだけでもいい。お経の一節をつぶやくだけでもいい。死者たちのだれか一人の名前を呼ぶだけでもいい。戦争はいやだ、いやだ！と声を出すだけでもいい。その日、1食でも、2食でも食を断つだけでもいい」

彼は、自分がのうのうと生きながらえていることを詫び、最後、こう述べる。

「すみません。坊主頭になるくらいで、許してください」

今年は戦後70年目の節目の年である。

節目の夏について3つ取り上げたが、話を最初に戻したい。

「明日があるさ」は自分に自信が持てず、意中の女性に恋心を打ち明けられない気弱な男子学生が前向きに生きていこうとする思いを表現した歌である。

最後、12番までであるこの歌の最終12番目の歌詞を紹介し、9月の巻頭言とする。

明日があるさ 明日がある 若い僕には夢がある ♪

3年B組 畠山瑠唯さん、柔道東京一！

全校集会及び「未来への一步」でもお知らせしましたが、本校3年B組の畠山瑠唯さんが7月23日に東京武道館で行われた東京都中学校女子柔道選手権大会の52kg級において優勝しました。

畠山さんはブロック別予選トーナメントで1位になり、ブロック1位の4人が対戦する決勝リーグ戦でも3勝0敗の完全優勝でした。

畠山さんは8月18日に札幌で開催された全国大会に東京代表として出場し、1・2回戦を勝ち抜き3回戦へ進出し、全国ベスト16となりました。

畠山さんは今後も道場に通り続け、心身を鍛錬していくとのこと。

畠山さんが日本女子柔道界を担う人材となることを期待しています。



吹奏楽部、都吹奏楽コンクールで銀賞！

吹奏楽部は8月2日、練馬文化センターで行われた東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門に出場し、銀賞を受賞しました。

当日は、これまでの練習の成果を十分に発揮し、すばらしい演奏を披露しました。音楽をよく知る関係者が、金賞でも不思議でない立派な演奏であったと述べていました。吹奏楽部3年は今後も活動を継続し、各種地域行事や連合音楽会に参加します。これからも大いに活躍してください。



十中生、“ちょボラ”でも活躍

7月19日(日)、桃園小学校において桃園祭りが実施されました。この日は、朝から気温が上がり、昼過ぎには35度を記録する猛暑となりましたが、十中生はうだるような暑さの中でボランティアとしてしっかり活動を行い、桃園祭りの運営を陰で支えてくれました。

また、8月1日(土)には、塔山小学校において東部地区委員会主催の「縁日だよ！全員集合！」が実施されました。ここでも十中生10数名が食事作り、プレーランド担当、わた飴担当、駄菓子担当等のボランティアを行い、地域の子供たちのお世話をしていました。

さらには、7月27日(月)には3年生女子がさくら館「ぼぼたんルーム」で乳幼児のお世話をしました。乳幼児のお母さん方から「お姉さんに遊んでもらえてすごく嬉しそう」「中3は受験で忙しいでしょうに、子供と遊んでもらいありがとうございます」などの感謝の言葉をいただきました。

暑い夏の日、額に汗を光らせながらボランティアとして一生懸命活動している十中生を大変誇らしく思いました。



「命の授業」「乳児ふれあい体験」を実施

9月11日(金)と17日(木)、第2学年で「命の授業」及び「乳幼児ふれあい体験」を実施しました。

「命の授業」では松が丘助産院院長宗祥子先生を講師にお迎えし、「人間の命の尊さ」をテーマに人間誕生仕組や命の尊さについてご講演をいただきました。

また、「乳幼児ふれあい体験」では、中学生が0歳の乳児と触れ合い、乳児のかわいらしさ、命のぬくもり、命の尊さを学びました。激しい雨が降りしきる中、大事な赤ちゃんを抱え十中においでいただき、2年生に乳幼児と触れ合う貴重な機会を提供くださった16組のお母さん方、今回の授業にご協力してくださった城山ふれあいの家・朝日が丘児童館・キッズプラザ谷戸の職員の皆様、次世代育成委員、サポートG さくら、ぴよぴよひろば、ベビママさろん、十中PTAの皆様に感謝申し上げます。



銀も金も玉も何せむに 優れる宝 子にしかめやも

これは山上憶良が詠んだとされる和歌で、「銀や金や宝石など何になるだろう。子にまさる宝がほかにあるだろうか」という意味です。

今回の授業に協力してくださったお母さん方がご自身のお子さんを宝のように、とっても愛おしい思いで大事に育てているのと同じように、十中生の皆さんも親から大事に育ててもらっていることを学んだことと思います。



セーフティ教室を実施

9月12日(土)、セーフティ教室を行いました。

当日は、KDDIケータイ安全教室担当と警視庁中野警察署員にお越しいただき、携帯電話やスマートフォンの正しい使い方をテーマに、ネットトラブルに遭わない方法等について、2時間目に保護者・地域を対象に、3時間目に生徒対象に講演をしていただきました。

携帯電話やスマホは非常に便利な道具で、今や生活必需品の一つです。しかし、使い方を間違えると、架空請求、チェーンメール、ネットいじめ、ゲーム依存などのトラブルに巻き込まれる危険性も潜んでいます。中学生が犯罪に巻き込まれ、命を落とす大事件が発生していますが、こうした事件では携帯やスマホ等が利用されていることが多く、決して他人事ではありません。そうしたトラブルや事件に遭わないためには、正しい使い方をしなければなりません。

今回の講演で学んだことを日々の生活の中でも意識して、安全・適切な携帯・スマホの使い方を心掛けてくれるものと期待しています。



産休代替教諭について

本校谷崎章子教諭(理科)は10月5日より出産・育児のために休暇に入ることになりました。このことに伴い、小谷野翔大教諭が代替教諭として勤務することになりました。

小谷野教諭は、少しでも中学生を理解しようと、9月後半から授業観察や給食指導を行う等の準備をしています。部活動も担当する予定です。

小谷野教諭の着任後の当面の間、3学年の理科の授業は小谷野教諭と山口教諭の二人で担当いたします。

至らない点も多いかと思いますが、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

PTAバレー部員募集!

PTAでは12月5日(日)、中P連主催で行われるPTAバレーの部員を新たに大募集しています。

バレーボールの経験のある方はもとより、経験のない方でも大歓迎いたします。

練習は週1回程度、小学校のママさんバレーチームとの合同練習や練習試合も行います。

監督は、本校副校長(昨年まで中野中学校バレーボール部顧問、多少厳しい!?)が務めます。

部員になりたい方、バレーに関心のある方は役員または副校長にご連絡願います。